教育庁

30年度の部局運営にあたって

　大阪の教育力の向上に向けては、平成25年3月に策定した「大阪府教育振興基本計画」（基本計画）に基づき、「すべての子どもの学びの支援」等を目標として、様々な取組みを進めてきました。

　10か年計画の折り返しとなる平成30年度からは、基本計画に掲げる目標の実現に向け、新たな教育課題にも対応できるよう、昨年度末に策定した「後期事業計画」に基づき、取組みを進めてまいります。

　とりわけ「確かな学力の定着」「貧困をはじめ様々な課題を抱える子どもたちへの支援」「家庭の経済的事情に関わらず自由な学校選択機会の保障」「障がいのある子どもたちへの学びの保障」に重点的に取り組み、「いのち輝く未来社会」をめざすビジョンやSDGs（持続可能な開発目標）の理念も踏まえつつ、市町村教育委員会、公立・私立の学校現場、地域など関係者と一丸となって、さらなる飛躍をめざします。

教育庁の施策概要と30年度の主な取組み

【　】は今年度の知事重点事業、主要事業

①市町村とともに小・中学校の教育力を充実します  
【確かな学びを育む学校づくり推進事業】

②府立高校の教育力を向上させます

【高校における英語力の養成、府立高等学校再編整備関連事業】

③障がいのある子ども一人ひとりの自立を支援します

④子どもたちの豊かでたくましい人間性をはぐくみます

【小中学校生徒指導体制推進事業、課題を抱える生徒フォローアップ事業】

⑤子どもたちの健やかな体をはぐくみます

【子どもの体力づくりサポート事業】

⑥教員の力とやる気を高めます

⑦学校の組織力向上と開かれた学校づくりをすすめます

【部活動指導員配置事業】

⑧安全で安心な学びの場をつくります

⑨地域の教育コミュニティづくりと家庭教育を支援します

⑩私立学校の振興を図ります

【高校授業料無償化制度の実施、私立幼稚園預かり保育事業補助】